

【湯沢町】江戸時代の宿場・三俣宿の石仏めぐり

Yuzawa town - The inn town of the Edo era. Mitsumata lodge stone Buddhist image tour

苗場山の里宮・伊米神社と江戸時代の宿場・三俣宿の面影を今に伝える三国街道脇本陣跡池田家を中心に、歴史ある地域「三俣」をめぐる。石仏・石造物をキーワードにして歴史の一端を感じてみてはいかがでしょうか。

Naeba Mountain Satomiya, Imeshrine and the inn town of the Edo era. Mikuni Highway Wakihonjin Ato Ikedaya still conveys the image of Mitsumata lodge even now. Starting with this tour around the historical Mitsumata area. Stone Buddhist images, stone built items are key parts of the history here, how about coming and experiencing it?

道の駅「みつまた」
住所／新潟県南魚沼郡湯沢町三俣1000
Road station "Mitsumata"
1000 Mitsumata, Yuzawa town, minami-uma-gun, Niigata



| 三俣一区・二区モデルコース〔20分コース：1 km〕 | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|------|---|------|---|------|---|------|--------|
| 道の駅みつまた (越後湯沢駅→7.5km) | ➡ | ① | ➡ | ②③ | ➡ | ④ | ➡ | | |
| | | 200m | | 300m | | 100m | | 200m | |
| ⑤ | ➡ | ⑥ | ➡ | ⑦ | ➡ | ⑧ | ➡ | ⑨ | (約1km) |
| | | 300m | | | | | | | |

大島・八木沢モデルコース〔1時間30分コース：2 km〕

道の駅みつまた
(越後湯沢駅→7.5km)

➡

⑩⑪

➡

⑫

➡

⑬⑭

1.2km

670m

50m

(約2km)

◎スニーカーでOKです。



①雪災記念碑
(三俣大雪崩の碑)
Snow disaster monument
(the monument of Mitsumata
big avalanche)
三俣地区では1918 (大正7) 年に、文献で記録が残る雪崩災害としては日本で最も多くの死者を出しました。その記録として犠牲者の名を記した雪災記念碑が建てられています。



②天下之霊観・
「苗場山紀行」碑文
Tenkanorekan・Thein Scription of
Naebasan-kikou
「天下之霊観」は『北越雪譜』を著した塩沢出身の鈴木牧之が苗場山の頂上からの眺めに感動して絶賛した表現といわれています。元は苗場山の神楽ヶ峰頂上付近に建てられていましたが現在は苗場山の里宮である三俣の伊米神社境内に設置されています。



いめ
伊米神社
Ime Shrine
毎年7月12日に、三俣地区の方々によって祭礼がおこなわれています。



③-1 和霊神・摩利支天・天満宮・宗吾神社
Wareishin・Marishiten・Tenmangu・Sougo Shrine



③-2 和霊神
Wareishin



③-3 摩利支天
Marishiten



③-4 天満宮
Tenmangu



③-5 宗吾神社
Sougo Shrine



④三俣村の道路元標
Sighpost at Mitsumata Village



⑤関鶴女の碑
Sekitsurujomonument
三俣村を訪れた旅人が流行病にかかった際、鶴女は献身的に看護し旅人の命を救いましたが、自身はその流行病にかかって亡くなってしまいました。彼女の尊い行いを讃えて建てられた碑です。



⑥三俣の地蔵
Jizou at Mitsumata



⑦-1 馬頭観音ほか
Batou Kannon's



⑦-2 馬頭観音
Batou Kannon



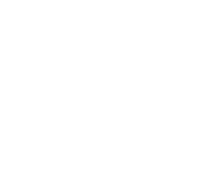
三国街道脇本陣跡 池田家 (県指定文化財)
Mikunikaido wakihonjin ato ikedaya



⑧-1 三俣の庚申塔群
Kosin towers at Mitsumata
三俣地区の方だけでなく、湯沢地区など町内の他地域の方がおさめたものもあります。



⑧-2 青面金剛
Syomenkongou
三俣地区の方だけでなく、湯沢地区など町内の他地域の方がおさめたものもあります。



⑧-3 猿田彦命
Sarutahikonmikoto
この庚申塔群の中には庚申の文字塔、青面金剛像、猿田彦命の文字塔が見られます。猿田彦命と彫られた文字碑からは大正4年7月吉日の文字が読み取れ、仏教由来の青面金剛と神道由来の猿田彦を神とした庚申があったことをうかがわせます。



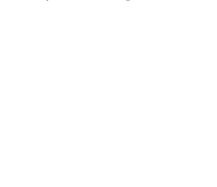
⑨題目碑 (法華塔)
Daimokuhii (hokketower)



⑩文字碑
Mojiji



⑪天之御柱神
Amenomihashiranokami



⑫上田十四番観音堂・石仏
Stone Buddhist image at Uedajiyomban Kamondou



⑮萱付の十二様 (山の神)
Junisama God mountain at Kayatsuki



一説では道祖神とも言われていますが、弓、鎌を持つ姿は山や農業の稼ぎの守り神である十二様に重なります。石像の両側には丸石信仰を思わせる丸い石が置かれています。



⑮萱付の十二様 (山の神)
Junisama God mountain at Kayatsuki



一説では道祖神とも言われていますが、弓、鎌を持つ姿は山や農業の稼ぎの守り神である十二様に重なります。石像の両側には丸石信仰を思わせる丸い石が置かれています。